



くんねっぷ
HOKKAIDO KUNNEPPU TOWN

議会だより

176号

冬の災害想定と
その備えは

一般質問

4

ページ

- 12月定例会で審議した議案……………2
- 議長府県行政視察・議員研修……………9
- 平成23年度各会計の決算を認定……………10
- 所管事務調査を実施……………11
- 議会の主なうごき／あとかぎ……………12

発行 北海道訓子府町議会
編集 訓子府町議会広報特別委員会

二〇二三年（平成三五年）二月一日発行



冬期間暖かな屋内ゲートボール場にてプレーを楽しむみなさん

平成24年 12月 定例会 12月11日～12月12日まで

一般会計1,698万円を補正

平成24年度一般会計補正予算については、原案のとおり可決されました。

一般会計(第6号)

歳入歳出予算に1,698万9千円を追加し、総額を39億3,582万3千円としました。

■主な歳出内容

- | | |
|-------------------------------|----------------------------|
| ○社会資本整備基金積立金(寄付金)
100万円を追加 | ○児童センター建設事業
345万円を追加 |
| ○地域活性化基金積立金(寄付金)
100万円を追加 | ○児童センター開設準備事業
70万9千円を追加 |
| ○常設保育所運営事業
227万1千円を追加 | ○末広団地公営住宅解体工事
660万円を追加 |

請願、陳情される方へ

○書式例(表紙)

平成〇〇年〇月〇日

訓子府町議会議長 〇〇〇〇様

□□□□に関する請願書
(陳情書)

紹介議員 〇〇〇〇 印
(※陳情の場合は必要ありません)
(※請願の場合は1名以上紹介議員が必要です)

請願者 住所 訓子府町〇〇
(陳情者) 氏名 〇〇〇〇 印

○書式例(本文)

□□□□に関する請願
(陳情)

要旨
(※請願(陳情)の趣旨を記載してください)

理由
(※請願(陳情)する理由を記載してください)

国や道、町などに意見や要望がある場合はどなたでも請願書や陳情書を議会に提出することができます。

請願書や陳情書を提出される方は左記の書式例を参考に作成してください。

分からないことがございましたら、議会事務局(☎47-2184)までご相談ください。

議長宛ての文書の送付は議会事務局へ

議長宛ての文書を送付する際は、議長の自宅ではなく議会事務局まで送付くださいますようお願いいたします。

送付先 〒099-1498 訓子府町東町398番地 訓子府町議会事務局 問合せ先 ☎0157-47-2184

予算関連質疑応答

児童センター設置及び管理条例について

Q 児童生活館は平成25年4月1日廃止となるが解体はいつ頃でその後の計画は。

A 雪解けを待って、おそらく5月の連休後になると思います。解体後は、駐車場として整備します。

Q 来町した町外の子や、居富士小学校の子も遊べますか。

A 原則として訓子府小学校区内の1年生から6年生までの児童が使用できますが、居富士小学校の児童が遊びに来ることや町内に遊びに来ている町外の児童と一緒に遊びに来ることは問題ないと考えます。

条例改正等

◆訓子府町議会規則の一部改正

原案可決
地方自治法の一部改正に伴い、本会議における公聴会・参考人制度が導入されたことから、規則を改正しました。

◆訓子府町議会委員会条例の一部改正

原案可決
地方自治法の一部改正に伴い、委員会に関する規定が簡素化され委員の選任等に関する事項が条例に委任されたことから、条例を改正しました。

◆訓子府町児童センター設置及び管理条例の制定

原案可決
訓子府町児童センターの設置に伴い、訓子府町児童センター設置及び管理条例を制定しました。

◆訓子府町児童生活館の廃止

原案可決
※2/3以上の同意が必要のため挙手採決の結果賛成9・反対0。訓子府町児童センターの新設に伴い、訓子府町児童生活館を廃止することについて同意しました。

◆町道路線の廃止

原案可決
高園南7線及び南7線については、道営柏丘北地区農地整備事業に伴う道路整備に伴い、西19号線については、農道区間を編入し新たに町道認定するため路線を廃止しました。

◆町道路線の認定

原案可決
西19号線の農道区間を編入することにより本路線の終点が変更となるため、新たに町道認定しました。

◆専決処分の承認

原案可決
平成24年一般会計補正予算について、急を要したため専決処分された旨の報告を受け承認しました。

(内容)

- ①土木車両(グレーダー)のエンジン故障による修繕について。
- ②10月12日の大雨で被災を受けた紅葉川の河川災害復旧について。

◆専決処分の承認

原案可決
平成24年一般会計補正予算について、急を要したため専決処分された旨の報告を受け承認しました。

(内容)

12月16日に行われる衆議院議員選挙執行経費について。

報告

□出納検査結果報告

報告了承

議会活性化特別委員会の設置

議会では今後「議会活性化特別委員会」を中心とする議会改革、議会の活性化を協議するため特別委員会を設置しました。

1. 目的 議会の活性化等に関する調査
2. 委員定数 9名(議長を除く全議員)
3. 正副委員長 委員長 上原豊茂・副委員長 安藤義昭

監査委員から10月から12月までの一般会計、特別会計及び水道事業会計について例月出納検査を実施した結果、出納事務は適法に行われ、異状ないとの報告がありました。

一般質問

5名の議員が町長、教育長に一般質問を行いました。

冬の災害想定とその備えは

町長 ▼ ガイドラインを定め整備を進める



河端 議員

河端 各地で暴風雪による大規模な停電が起き、市民生活に大きな支障をきたしています。

9月に地震を想定した大規模な防災訓練をしたが、冬期間の災害をどう想定して、それに対する備えは。

町長 冬季の自然災害は大雪、暴風雪があり登別などで発生したような大規模停電がどこでも起こる可能性があります。

異常降雪時には災害対策本部を設置し、迅速な除雪をし交通の確保を図ります。

停電が発生した場合

役場庁舎には自家発電装置があり、約20時間の電力供給力を持ち対策本部としての初動体制が維持できます。

冬期間の備蓄は、ガイドラインを定め整備をしているが、まだ不十分なので今後も整備を進めます。

災害発生時には、町として最大限の対応をしますが、一時的なものとして各家庭での備えが重要です。

河端 停電時に上下水道に影響はありますか。

町長 大谷・若富浄水場・高園配水池に自家発電装置があり、駒里浄水場・柏丘東配水池には外部発電機の設置が可能です。

開盛・弥生・緑丘は配水池からの自然流下

で24時間から70時間の供給が可能です。

ポケットパーク配水池は給水車で汲み上げ供給する水源に使用しません。

下水道は、穂波・末広処理場が自家発電、

男女共同参画を

どう進めるか

町長 ▼ 社会全体の意識を高めていく

河端 国は第2次男女共同参画基本計画の中で、各分野での女性の参画を「2020年

30%」と目標を定めています。どのように進めますか。

町長 委員会・審議会委員への女性登用に配慮することで各分野の女性の参画率は着実に

日中はバッテリーで対応します。

河端 他に停電による影響を受ける施設は。

町長 信号機・火葬場、小学校の暖房などに支障があります。

停電が長びくと避難施設の暖房などもありますが、備蓄計画を立てて整備します。

伸びていると認識しています。

町の女性職員の割合も36%と進んでいます。

男女共同参画推進には、町はもちろんです。社会全体の意識を高めていくことが肝要と考えています。

河端 町長の施策の目玉でもある「まちづく

り委員会」は、29名の委員中女性は2名でした。地域から女性を代表として出せるような女性を育てる社会教育人材育成の場が少なかったのでは。

町長 男性の意識づけも大切なので、男女共に参加できる学習機会の場をもうけます。

※河端議員はこの他に「訓子府町地球温暖化対策実行計画について」の質問がありました。



災害に備えた町の備蓄の一部

子ども・子育て制度の対応と

町の政策は

教育長 ▼▼ 子育ての環境充実に十分配慮する



上原 議員

上原 社会保障・税一体改革として、子ども・子育て新制度へスケジュールが示された。

新制度における事業計画策定対応と、当町政策への影響は。

教育長 新たな支援制度は、消費税の増税を財源としているため、具体的な内容が示されていない。

地方版会議の設置は、努力義務なので考えていないし、ニーズ調査は以前の調査で対応できる。

上原 新制度の中で、幼保一体化施設建設計画をどう進めるのか。

教育長 この制度は、

学校教育と保育の一体化の提供や子育て支援に対し、質・量を拡充した内容となっているが、基準や補助制度の具体的内容が示されていない。

国は、民営化を求めているが、他の補助制度なども見ながら施設建設を検討する。

上原 担当職員の処遇改善に言及しているがどう受け止めるのか。

教育長 新制度は、教員免許・保育士資格を合わせ持つ保育教諭の配置や5年間の経過措置が検討されている。

子育てに携わる人達の労働評価は高いとは言えない。

上原 町の少子化対策と子育て政策は。

教育長 関係する施策

を積極的に取り組み、目に見えない、子育てや教育環境整備を含め、他の自治体に比べ劣ることはないと思う。今後も、少子化対策と子育て環境の充実に十分配慮していきます。

上原 子育て政策への信頼と環境づくりで、心に響く施策を。

交通弱者に向けた

除排雪

町長 ▼▼ 適切なサービス提供に努める

上原 交通弱者の生活に必要な除排雪サービスを必要とする世帯の把握、バス停や歩道の除排雪改善、更に除排雪対策基準の考えについて。

町長 全町的な把握は

町長 関連する医療施策実施に加え、平成

25年より国の不妊治療補助15万円と同額を町も上乗せ補助する。

仕事の都合で広域入所の子どもの対応として、北見と同じ午後7時までの保育延長を考えている。

幼保の更なる充実に、

臨時職員の正職員化を合わせ、確かな雇用体制をつくりたい。

子どもに関わる事務量も多いことと、成長に見合った環境整備も必要で、総合的対応をするため25年4月を目途に子ども未来課を創設する。



今後もさらなる充実を図る幼保

通学路歩道を優先し除雪しているが、人材・財源に限りがあり迅速な対応が難しい。除排雪サービスを必要とする人が利用できるように柔軟に対応しています。

地域の共助活動の中で対応頂けるよう会長会議でお願いしています。

一般質問の記事掲載について

一般質問の記事については、一質問者につき二問までを掲載し、内容を要約しています。

その他の質問事項や詳しい内容については、会議録をご覧ください。

会議録は図書館に備えつけてあります。また、町ホームページ(<http://www.town.kunneppu.hokkaido.jp/>)にも掲載しております。

なお、会議録公開については、議会終了後3カ月程度の期間を要します。



平成24年度に建て替えられた末広団地

建て替えによる家賃調整と

家賃の減免措置は

町長 ▼▼ 減免基準を全面的に見直す方向に



西山議員

西山 本町の公営住宅等整備計画について再度3点伺います。

現在建て替え中の末広団地に関する住民へ

の周知・説明、調整の状況と課題は。

町長 建替計画に伴う

住民への周知・説明は本年5月に入居替え予定者を対象にした1回目の説明を行い、8月以降には戸別訪問による希望聞き取り調査を行いました。

11月5日には、聞き取り調査の結果を基に決定した新住宅への入居替え方針をテーマとした2回目の説明会を行いました。

入居替え方針については退去いただく方を優先したほか、家族構成や本人の意向を考慮し入居の調整をしています。

その過程で一部に希望する間取りに入居できない方も生じました

が方針内容を説明し、理解していただき現在完成した住宅への引越しが順次行われています。

西山 建て替えによる

家賃調整と生活困窮者に対する家賃の減免措置の考えは。

町長 新築住宅に入居

替えしたことにより家賃が高くなる場合は5年間の傾斜家賃制度が適用されます。

生活困窮者に対する

家賃の減免は、50㎡未満の住宅に入居する者で、家賃算定の所得がない者を対象としています。

高齢者・障がい者の孤立を防ぐ施策を

町長 ▼▼ 地域で見守り支え合う支援が大事

西山 地域における高

齢者や障がい者が孤立するのを防ぐための基本的な考えと具体的な方法を伺います。

町内のひとり暮らし

の高齢者や障がい者の実態は。

町長 平成24年12月

1日現在、本町の65歳以上の高齢者世帯数は614で900人です。

その内ひとり暮らしは251人で、町内会地区211人、実践会

地区40人です。

身体障害者手帳を所持している方が333人、療育手帳が29人、精神障害者保健福祉手帳が23人の合計385人です。

その内単身者は身障

手帳が35人、精神福祉手帳が6人の合計41人で、町内会39人、実践会2人です。

西山 公平で有効的な

見守りシステムとは。
町長 今ある各種サー

るが、この基準を減免率の他、減免判定に用いる所得基準の根拠や面積要件等を全面的に見直し、新年度から適用する方向で進めています。

ビスを継続して実施するのはもちろん、ご家族や地域の方々の「声かけ、見守り」こそが一番大きな力になると考えます。

西山 孤立や閉じこも

りを防ぐ予防策は。

町長 1つ目には「対象者を発見すること」

2つ目に「誘い出し、活動の場を提供すること」3つ目に「地域で見守り、支え合う支援のネットワークの構築」が必要です。

TPP交渉参加阻止に

向けての考えは

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます



工藤 議員

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

町長 ▼断固反対の活動を行っていきます

本町の鉄道の歴史を

伝え残す考えは

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

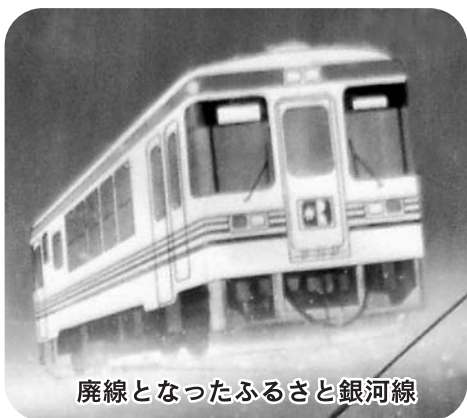
町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中



廃線となったふるさと銀河線

町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

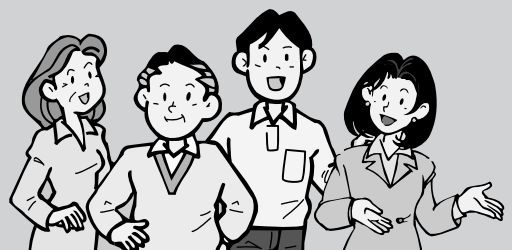
町長 ▼面影が残り歴史を学べる整備を検討中

第4回定例会は、8名の傍聴がありました。

議会を傍聴しましょう

議会中の議場の様子を庁舎1階町民ホールにおいて、テレビでも放映しています。

平成25年第1回定例会は3月上旬頃に開催する予定です。議会傍聴に関するお問い合わせは、議会事務局 ☎47-2184へ



広い屋根付き舞台が

必要だと思いが

町長 ▼ 必要とする多くの意見があれば検討する



余湖 議員

余湖 駅周辺整備マスタープランの中のホームを利用した屋根付き舞台の具体的な計画の内容はどのようなものかを考えているのか。

町長 銀河線1番ホームはイベント開催時のステージ、ビアガーデン会場やオープンカフェなどに活用できることを想定し、簡易な収納可能なテントなどの上屋整備を構想しているところですが。

余湖 これからの町の顔として活用する場としての舞台はもっと大きなものを考えてほしいと思うが。

町長 1番ホームの面影を残したいのと、各団体等の意見を聞くとの形で残す意見が出され屋根については現在のホームの屋根の高さの関係から予算面の事も考え簡易的なものしか考えていない。

余湖 今後、この場所に何を望むのか、将来的に活用するために舞台が必要だと思いつつ仮設のものではなくもつと活用できるものが必要だと思ふ。

町長 マスタープランの位置づけは骨子案を出した当時から意見を聞いて役場内のプロジェクトチームで検討してきたのでいまさら大きな変更は考えていない。

余湖 最終的な周辺整備

備のプランの段階では分からない具体的な事については聞いてからしか判断できない事もあります。

今後の活用を考えての有意義な変更の意見も聞いてほしい。

町長 プロジェクトチームは決して結論ありきではやってはいない。色々な住民の意見を聞きその最大公約数で考えてきているので新年度の予算に粛々と進めていきます。

舞台については屋外の舞台の活用は非常に低い、今後何回使うのか。今までの事業の中で考えると仮設の屋根と現在のホームを活用した舞台で間にあうと思う。

しかし、これじゃだ



上屋整備が検討されている銀河線1番ホーム

めだ、これから舞台を使って色々やって盛り上げるから良い舞台が必要との声が多く出たら検討します。

※余湖議員はこの他に「教育行政への取り組みについて」の質問がありました。

「議会だより」についてご意見をお寄せください。

議会に対するご意見や、議会だよりを見て感じたことなどどんなことでも結構です。

どうぞ議会事務局までご意見をお寄せください。

☎ 47-2184・FAX 47-2600 ✉ gikai@town.kunneppu.hokkaido.jp



北網ブロック町議会議長府県行政視察

(議長 橋本憲治)

11月14日、第56回町村議会議長全国大会に参加後、北網ブロック8町議会議長会行政視察に参加しました。

◆一日目(11月15日・福岡県福岡市)

○視察先「株式会社油屋福太郎」

○調査事項

- ・工場視察
- ・誘致企業と地方自治体との連携協力について

○主な内容

「株式会社油屋福太郎」は、めんたい加工製造、めんべい(明太子のめんべい)、酒造蔵、飲食業、温泉施設、ホテル8社を経営。年商127億円。平成25年6月に小清水町にめんべい工場開始。小清水小学校廃校2校を買い取り、1校は野菜カッター工場を予定。地元雇用予定者はめんべいが50名、野菜カッター工場が20名。
★社長談(でんぶん原料確保の難しさ(国の割り当て)。ホテル、飲食業、めんべいなどへの新鮮な野菜の確保が必要。管内の品目を九州の他にも展開していきたい。皆様のご協力をお願いしたい。

◆二日目(11月16日・熊本県氷川市)

○視察先「熊本県氷川市」

○調査事項

- ・道の駅について
- ・町民参加の地域活性化の取り組み

みについて

・まちづくり(株)の運営指導について

○主な内容

「熊本県氷川市」は、人口1万2,722人。平成14年に東藻琴村(現在は大空町)と友好都市提携。

①道の駅

平成14年9月10日道の駅「竜北」(ビストログリーン)オープン。
平成17年10月1日合併により「氷川町竜北物産館」に名称変更。
営業実績販売額は、直売所5億5千万円、レストラン5千万円、おやつ工房800万円。平成23年度総売上額6億800万円。

★近隣町に大型店舗なく、野菜の新鮮さ、安さ、レストランの惣菜の豊富さが売り。立地条件に恵まれている。
②町民参加の地域活性化の取り組みについて

総合振興計画の策定を機に、住民参加のまちづくり拠点「まちづくり情報銀行」を開設。平成18年総合振興計画と地区別計画の策定を行い、町内39地区に「地区づくり委員会」を開設。

★多くの町民参加、地区別でいろいろな行事など住民参加型のまちづくり大いに参考。

③まちづくり(株)の運営指導について
・氷川町の中心市街地はそのままです。いいですか?

中心市街地は「まちの顔」です。

・町民のための中心市街地をみながら再生しましょう!いろいろな人たちが「集まり」「賑わい」「交流する」ことです。

・まちづくり会社で中心市街地のまちづくりを進めよう!

資本金1千万円、株式発行数200株(1株5万円)発起人112株
事業(イベント事業、エコショップ事業、請負事業、喫茶、物産販売事業)。

★請負事業(不燃物請負処理業務を請負いで収入のほとんどをまかなくていい。ほかの業種は赤字にはなっていない。街の賑わいには貢献している。

◆三日目(11月17日・鹿児島県鹿屋市)

○視察先「やねだん」

○調査事項

・住民主体の地域活性化策の展開について

○主な内容

- ①企業会計が原則
- ②リーダー不可欠。感動と感謝で人の心を揺さぶる。
- ③リーダーは親しみやすく近づきがたい人(勇気と度胸)
- ④地域活動に補欠はいない。

北網ブロック町議会議員研修会

10月23日、置戸町公民館で、北網ブロック8町から94名の町議会議員・事務局員が参加して研修会が行われ「議会改革の課題」について、北海道町村議会議長会、事務局長 勢(せ)嶺(りゅう)三氏の講演がありました。地方自治法が改正され、議会改革が課題となっており、先進地の取り組みなど具体例をあげて解りやすい講演でした。

議員が議案や政策提案ができるよう更に学習を深めることが必要だと再認識しました。

本町議会でも第4回定例会(12月開催)で「議会活性化特別委員会」を設置して、住民参加できる開かれた議会に向けて、一歩踏み出しました。

(河端)

平成23年度 各会計の決算を認定

平成23年度各会計の決算を認定

第3回定例会（平成24年9月11日）において、決算審査特別委員会（委員長…河端芳恵）に付託された「平成23年度訓子府町各会計決算」については、同年11月5日、8日の4日間にわたり、決算報告書などを審査した結果、6会計の決算はいずれも正当で認

決算審査特別委員会委員長の「審査意見」

町税及び使用料の収納状況については、これまでの職員の努力により、収納率が上がり、その成果が認められるところでは、

町税及び使用料の収納状況については、この

しかしながら、当初に予算を計上し計画していたものについては、その目的が十分果たされるよう、さらに努力を求めるとあります。

しかし、自主財源の確保と税の公平性の原則からも、今後も収納率の向上の努力をお願いするところですが、滞納者の生活実態に配慮した対応を求めるところであります。

特に、各種審議会等の開催などについては、その開催内容を含め十分に検討し、予算計上時の精査をさらに求めるものであります。

歳出に関しては「財政健全化戦略プラン」に基づき、経費の削減を図りながらも、きめ細かな住民サービスの提供や新たな施策の展開により、まちの活性化につなげていること

は、財政健全化をさらに推し進めるため、職員個々の意識を高め、さらに創意・工夫に努めることを望むものであります。

なお、各課での施設管理にかかわる需用費の不用額について、予備費的な要素による執行残が見受けられます。不用額の取り扱いと予算計上での精査を望むものであります。

また、各施設管理等にかかわる委託料算出にあたっては、前年度にとらわれることなく、さらに創意・工夫に努め、経費の削減につなげていくことを求めるものであります。

職員の育成と人員の配置については、各種の職員研修会等へ積極的に職員を派遣し、職員個々の能力を高める努力をいただきたいと

定すべきものとして本会議で報告があり、認定することに決定しました。具体的には、旅費についての執行残がみられることから、職員の研修会への派遣などの条件整備を図る必要があると考えます。

また、臨時職員の中で、幼稚園や保育所などの有資格者の待遇改善と正職員化への検討を合わせて望むものであります。

国保会計については、年々増加する医療費の抑制対策として、各種健診の受診率の向上が図られ、その努力が認められます。

今後については、町民の健康管理を行政としてどうかかわっていくか、長期的な施策を立案し、さらに受診率の向上を図ることを求めるものであります。

町民の健康管理を行政としてどうかかわっていくか、長期的な施策を立案し、さらに受診率の向上を図ることを求めるものであります。

平成23年度 各会計決算額

(単位:円)

会計名	歳入	歳出	差引額	
一般会計	4,472,153,730	4,280,393,764	191,759,966	
国民健康保険特別会計	954,756,347	921,926,653	32,829,694	
後期高齢者医療特別会計	65,008,618	64,912,718	95,900	
介護保険特別会計	450,090,166	448,218,382	1,871,784	
下水道事業特別会計	208,713,281	208,713,281	0	
合計	6,150,722,142	5,924,164,798	226,557,344	
水道事業会計	収益的収支	176,428,100	159,087,194	17,340,906
	資本的収支	47,311,609	97,849,736	△50,538,127

所管事務調査を実施

総務文教、産業建設の各常任委員会では、議会閉会中も所管事務調査などの調査活動を行っています。

総務文教常任委員会

□12月3日(月)

○老人クラブ連合会役員との意見交換会を実施しました。

(意見交換のテーマ)

1. 高齢者への施策について

① 高齢者ハイヤー利用サービス事業について(平成23年7月1日スタート)

② 路線バス高齢者利用支援事業(平成24年4月1日スタート)

2. 敬老祭の開催について

(主な質疑・意見等)

質疑 「高齢者ハイヤー利用サービス事業」の使用方法について、パチンコ、旅行などの利用だとあまり良い印象を受けないと批判を耳にするが、ど

応答 うなのか。用途は決まっていない。主旨は閉じこもり防止。使用していきいきと元気でいてほしい。

意見 老人会の会費を辞める人はいるが、新規加入者がいない。若返り学級、

意見 老人会とは何なのかと思う。家庭では孤立していても老人クラブでは話せる。回数増やすことも考えた方が良くかと思う。

意見 都会では、外に出られなくなった時の不安がある。都会ほど不安多い。孤独死を生み出さないため、そのための老連の役割大きい。

産業建設常任委員会

□10月26日(金)

○所管する事務について、担当者から現地で説明を受け、調査を実施しました。

(調査項目)

① 道路、河川の維持について(河川の被災箇所)の改修状況
・紅葉川



被災した紅葉川

② 建築及び土木工事の執行状況について

・末広団地公営住宅建設工事

○中小企業の振興及び町内の雇用について
北海道クノール食品

を視察しました。



地元業者である北海道クノール食品を視察

□11月27日(火)

○JAきたみらい女性部・フレッシュユミズとの意見交換会を実施しました。

(意見交換のテーマ)

1. 各団体の活動状況と組織的な課題について

2. 農業経営に携わる女性の役割について

3. 訓子府町の担い手対策の現状について

(主な質疑・意見等)

意見 現在の共通課題と

して、どこにも所属していない人をどうするか。現在の加入者は農家戸数から見るとおおよそ1/3ぐらい。

意見 加入することで、情報交換でき、自分だけが辛いのではないと分かる。

意見 お嫁さんはフレッシュユミズに参加すれば、外に出ることもできストレス解消になる。上の世代も同じ。出られるのは元気なうち、元気だからこそ。

意見 機械良くなっても女性の役割は変わらない。

意見 家の仕事を若い人に頼みたいが窓口がないので、訓子府にもハローワークのような窓口を作ってほしい。

○農業委員会委員との

□11月30日(金)

○農業委員会委員との

意見交換会を実施しました。

(意見交換のテーマ)
1. 農業委員会の活動状況について
2. 農地の移動等の状況とその要因について

3. 本町農業の課題について(担い手対策、法人化や合理化、分業化などの基盤強化対策など)

質疑 農地の価格はどのように決めているのか。

応答 基準はないが、農業開発公社を参考に、地域性や今までの流れを見ながら平均値を調べ、基盤整備できていないかなど考慮し決めている。下調べの段階ではスコップを持って現地調査している。

議会の主なうごき

11月

- 3日 功労者等顕彰式(全議員)
- 5~8日 決算審査特別委員会
(決算審査特別委員・議長)
- 9日 農道整備事業整備あいさつ
(斜里町:議長ほか)
- 11日 居武士小学校学芸会
(正副議長・総文委員)
- 12日 農道整備事業整備あいさつ
(網走市:議長)
管内議長会役員会(清里町:議長)
- 14日 町村議会議長全国大会
(東京都:議長)
- 15~18日 北網ブロック町議会議長会府
県委託調査(福岡県ほか:議長)
- 20日 全員協議会(全議員)
- 22日 復活シソ飲料「紫式部」製品
発表会(全議員)
北網ブロック市町議会正副
議長会議(清里町:正副議長)
- 23日 新穀感謝祭
(正副議長・産建委員長)

- 24日 高園実践会100周年記念式
典(議長)
- 27日 産業建設常任委員会
(所管事務調査)
- 28日 議会運営委員会
- 29日 総務文教常任委員会
- 30日 産業建設常任委員会

12月

- 1日 くねっぶ保育園ゆうぎ会(議長)
- 2日 山崎まや事務所開き(副議長)
- 3日 総務文教常任委員会
(所管事務調査)
自由民主党訓子府支部事務
所開き(副議長)
- 9日 日本善行会善行表彰受賞者
合同祝賀会(北見市:議長)
- 11~12日 第4回定例会
- 12日 議会広報特別委員会
- 25日 全員協議会
議会広報特別委員会

1月

- 5日 訓子府消防団出初式(全議員)
- 7日 公職者・団体代表者等新年交
礼会(全議員)
- 8日 高知県津野町への交換留学
生派遣に係る出発式(正副議長)
- 9日 中央長寿会新年会(議長)
- 11日 議会広報特別委員会
- 13日 成人式(全議員)
- 15~16日 北海道横断自動車道北見地
区早期建設促進期成会要望
活動(札幌市、東京都:議長)
- 17日 総務文教・産業建設常任委員
会(合同所管事務調査)
議会広報特別委員会
- 25日 総務文教常任委員会
(所管事務調査)
- 26日 自衛隊父兄会支部総会(議長)
- 29日 総務文教常任委員会
(所管事務調査)

委員会

総務文教常任委員会

- 11月29日(木)
- 第4回定例会にお
ける議案の審査を行
いました。
- 12月3日(月)
- 所管事務調査
(調査内容は、11
ページに掲載)

産業建設常任委員会

- 11月27日(火)
- 所管事務調査
(調査内容は、11
ページに掲載)
- 11月30日(金)
- 第4回定例会にお
ける議案の審査を行
いました。

議会運営委員会

- 11月28日(水)
- 第4回定例会にお
ける運営方法につい
て協議を行いました。

議会広報特別委員会

- 12月12日(水)
- 「議会だより」第
175号の問題提起
次号の掲載予定記事
の確認を行いました。
- 12月25日(火)
- 第4回定例会での
一般質問の原稿等を
確認しました。
- 1月11日(金)
- 「議会だより」第
176号の確認作業
を行いました。

議会広報特別委員会

- 委員長 芳 恵
河 端
- 副委員長 山 由 美 子
西 山
- 委員 佐 藤 静 基
工 藤 弘 喜
余 湖 龍 三
安 藤 義 昭
小 林 一 甫
山 本 朝 英
上 原 豊 茂

- 議 長 橋 本 憲 治

あとがき

厳しい寒さが続いて
おりますが、ビニール
ハウスの中は春です。
昨年は気候の変動も
大きく、農作業も遅れ
て農家の方は、大変な
苦勞をされた事と思
います。

今年もまもなく玉葱
の播種作業が始まりま
すが、平穩で豊穰な美
りとなりますことを願
うばかりであります。

議会も活性化特別委
員会を設け、町民の皆
様の声を反映させてい
けますよう、努力いた
す覚悟であります。

議会広報特別委員会

委員 小林 一 甫